

メールにいがた

第 104 号 2013 年 10 月
新潟県点字図書館だより



今号の内容

1 お役立ち情報 3ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会から行事のお知らせ
 - ・お茶を飲みながら情報交換しましょう！ ふれあい・いきいきサロンの開設
 - ・東日本大震災の体験に学ぶ研修会の開催
 - ・クライミング体験会の開催
 - ・防災用品の紹介&購入希望の受付け
 - ・訪問マッサージの会準備会から「交流会と操体法の学習」のご案内
- 第 12 回新潟県障害者芸術文化祭「ふくらむアート ふあっとにいがたフェスティバル」のご案内

2 図書紹介コーナー 7ページ

- 図書選定委員 市川能里子さん（十日町市）の図書紹介「チルドレン」 伊坂幸太郎著 講談社（2007年）

3 功労表彰などの受賞者の紹介 9ページ

- 社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会奉仕活動表彰
- 社団法人鉄道弘済会関東甲信越地区表彰

4 連載・新潟県点字図書館のあゆみ 9ページ

- 「私と新潟県点字図書館 第 11 回」（山本 安光）

5 8月・9月登録の新刊製作ボランティアの紹介 10ページ

- 点訳 21 名、音声訳 13 名、デイジー編集 5 名

6 点字図書館から 11 ページ

- アンケートへのご協力をお願いいたします
- ふれて楽しむ美術展を開催します
- 図書選定委員会が開催されました
- 9月15日のバス旅行報告
- 寄贈図書の紹介
- 第10回新潟県障害者技能競技大会（アビリンピックにいがた2013）視覚障害部門上位入賞者のご紹介
- 平成26年2月発行のメールにいがた（106号）から、別冊「新刊案内」の墨字版及び録音版の掲載順を一部変更します
- 地デジラジオ（3機種）の操作・試聴体験ができます

7 Q&A 17 ページ

- Q1：新潟県点字図書館の録音図書には、何故音訳者の氏名を入れていないのですか？
- Q2：点字図書館の情報誌「メールにいがた」に行事紹介などの掲載を依頼する場合は、どのようにすればよいのですか？

8 開館及び電話受付時間と10～12月の休館日 18 ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.8」

「新しいiPhone」

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏 様

※1 新刊案内（8～9月分）は別冊

点字39タイトル、音訳48タイトル

※2 県内主要文化施設の催し紹介（10月下旬～12月中旬）の

点字版及び墨字版は別冊、録音版は本編の最後に収録

1 お役立ち情報

●新潟県視覚障害者福祉協会から行事のお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する 10 月から 12 月の主な行事等をお知らせします。

お問合せ、申込みは視覚障害者福祉協会事務局へ

TEL 025-381-8130 FAX 025-381-8120

★お茶を飲みながら情報交換しましょう！ ふれあい・いきいきサロンの開設

毎月第1と第3木曜日の午後1時30分～3時30分に、「新潟ふれあいプラザ」2階のミーティングルームで開設しています。

申込みは不要です。皆さんお誘い合わせの上、お気軽にお出かけください。

10月の開催日：10月17日（木）

11月の開催日：11月7日（木）、11月21日（木）

12月の開催日：12月5日（木）、12月19日（木）

★東日本大震災の体験に学ぶ研修会の開催

東日本大震災において、視覚障害者が体験したことを多くの視覚障害者の皆様に知っていただくために研修会を計画しました。

大勢の参加をお願いします。

日時：平成25年11月24日（日）

午前10時30分～11時45分

会場：新潟市総合福祉会館 5階「大集会室1」（新潟市中央区八千代1-3-1）

講師：東北地域の被災者（日盲連に依頼中）

参加料：無料

申込方法等：10月31日（木）までに、①市町村名、②氏名、③付添いの有無 を事務局へご連絡ください。

★クライミング体験会開催のお知らせ

日頃の運動不足解消のためにクライミング体験会を行います。参加費は無料で、クライミングの基礎から学べます。お気軽にご参加

ください。

講師：小林幸一郎氏（NPO 法人モンキーマジック代表）

小林代表は、視覚に障害を持ち、世界各地で開催されているクライミングの大会に参加されています。なお、体験会協力スタッフは新潟県山岳協会の皆さんです。

内容：小林代表の貴重なお話とクライミング体験会

参加料：無料

送迎：各会場とも最寄駅からの送迎を予定しています。参加申込みをされた方に後日ご連絡します。

日時及び会場：

《新潟会場》

日時：平成25年12月7日（土）午後1時～5時

会場：東総合スポーツセンター（新潟市東区はなみずき3-4-1）

TEL 025-272-5150

《三条会場》

日時：平成25年12月8日（日）午後1時～5時

会場：WEST三条店（三条市五明241）

TEL 0256-35-8228

申込み方法：10月31日（木）までに、①市町村名、②氏名、③付添いの有無、④参加会場を事務局へご連絡ください。

★防災用品の紹介&購入希望の受付

災害国ともいわれる日本、10月は台風シーズンです。また、いつ発生するか分からない地震、もしものときの備えとして、被災した時に役立つ防災グッズを紹介します。購入を希望される方は、事務局へお申込みください。なお、値段は予定価格ですので、この価格より多少変動する場合がありますので、ご了承ください。

申込み方法等：10月31日（木）までに商品名、購入希望数、郵送先をお知らせください。

購入希望数をとりまとめ11月初めに卸業者に発注し、商品到着後（正式な販売価格はこの時点で決定）に申込みされた方々への発送手続きとなりますが、代金納入後の発送となりますので、その時期は11月末頃になる予定です。

① 視覚障害者用防災グッズ基本セット 予定価格 12,800 円

発災後の3日間をしのぐと共に、暫くは混乱している避難所生活でのリスクを出来るだけ減らすこと、をコンセプトに視覚障害者の視点に立って選んだ25種29点の商品がリュックの中に詰められています。

② 手回し充電・非常用ラジオ ICF-B03(ソニー製、色はシルバー、ホワイト、オレンジ) 予定価格 6,500 円

③ 非常用トイレ ケアバッグ(便器用) 予定価格 2,730 円

災害時や突然の停電などによる断水時に頼りになる、洋式便器用の中敷きのビニール袋、便座への設置や後始末が簡単です。

④ 首かけ情報ポーチ 予定価格 1,390 円

首から掛けられるストラップが付いたナイロン製のポーチ。ポケットは5つで、ポーチ背面にはベルト通しも付いています。緊急連絡カード、通帳のコピー、薬の処方箋など命をまもる情報を入れます。

⑤ 視覚障害者用防災メッシュベスト 予定価格 2,100 円

蛍光の緑色の目立つメッシュ生地ベスト。前後の身ごろに「目が不自由です。手を貸して下さい!」と書かれていますので、周りの人からのサポートを受けやすくなります。

⑥ SOSキーホルダー 命の笛 予定価格 860 円

小さな笛(ホイッスル)と反射板がついた、音と光のキーホルダーで黄色と桃色があります。複数の身近なところに用意しておくといいでしょう。

● 第12回新潟県障害者芸術文化祭「ふくらむアート ふあっと にいがたフェスティバル」のご案内

今年で12回目を迎える新潟県障害者芸術文化祭(ふくらむアートふあっと にいがたフェスティバル)は、県内に在住している障害者の皆さんが、日頃から取組まれている芸術文化活動の発表の場として開催されています。

美術展では、絵画、書道、写真、工芸の作品展示や短歌、自由詩、川柳の文芸作品を冊子にした文芸作品集が配布されます。また、ステージ発表では、歌唱、器楽演奏、踊りの発表が行われます。

毎年、個性豊かで心温まる作品や歌の発表など、沢山の皆さんが参加されています。皆様のご来場をお待ちしています。

内容：

(1) 美術展 11月16日(土)～11月23日(土)
午前10時～午後5時まで(最終日は正午まで)

(2) ステージ発表 11月24日(日)
午後1時15分～午後4時まで(予定)

(3) 表彰式 11月24日(日)
美術芸術部門は午後0時30分～午後1時10分(予定)
音楽発表部門は午後4時15分～午後4時30分(予定)

会場：新潟ふれ愛プラザ 体育館(新潟市江南区亀田向陽1-9-1)

お問合せ先：新潟県障害者社会参加推進センター

TEL 025-383-3654



●訪問マッサージ友の会準備会から「交流会と操体法の学習」のご案内

訪問マッサージ友の会準備会では、訪問マッサージに関する学習会を通じ意見交換をしてきました。そしてこの度、ようやく「友の会」の結成大会を平成26年3月30日(日)に開催する運びとなりました。

「友の会」結成大会を前に準備会最後の例会を開催します。多数の参加をお待ちしています。

日時：12月1日(日) 午前9時45分～11時45分(受付は午前9時15分から)

会場：新潟市総合福祉会館(411会議室)

会費：無料

内容：交流会、操体法(予定)

申込先：鈴木 洋 TEL(携帯)090-7725-2227

携帯メール mai-hiro450@docomo.ne.jp

パソコンメール acappellahiro@ybb.ne.jp

2 図書紹介コーナー

「チルドレン」 伊坂幸太郎著 講談社（2004年）

図書選定委員 市川能里子さん（十日町市）

本の音声訳に携わるようになって、目の不自由な方々と接する機会が多くなった。そういう時は、友達や家族と接するように自然に、さりげなく、余計なお手伝いをしないように……。でも、そう思っている時点で既に不自然さが生まれているような気がする。

伊坂幸太郎の「チルドレン」は、表題作を含む5つの短篇が収められているが、巻末で作者が述べているように全部で一つの物語になっている。全篇に登場する青年陣内がとてもいい。

陣内はある事件で目の不自由な青年長瀬と知り合い、友達になる。その長瀬との接し方が実に素敵だ。自然だ。時には、長瀬が全盲ゆえに社会から優遇されていることに腹を立てる。陣内曰く「何でお前だけ特別扱いなんだよ、ずるいじゃねえか！」

陣内の他の友達も魅力的だ。目の見えない長瀬に服選びに付き合ってくれと頼む青年。長瀬に寄り添う盲導犬に嫉妬する長瀬の恋人。

その長瀬も爽やかだ。長瀬の一つ一つの言葉から、目が見えなくても見えるもの、目が見えていても見えないものに気付かされる。

読み進めると、陣内は目の不自由な人ばかりでなく、動物や、問題を抱えて家庭裁判所に来る子供たちとまで自然に付き合っている。特別扱いしない。媚びない。そこがまたたまらない。

陣内の自然な態度にため息をつきながら、「あの時あの人にあんなことを言ってよかったのかなあ、気に障っていないといいけど……」と、私は今日もクヨクヨしている。

点字：4冊、デイジー：7時間35分



他の図書選定員からの一押図書

「趣味は読書。」 斎藤美奈子著 点字4冊 デイジー8時間 13分

ベストセラーなのに読んでいる人が周りにほとんどいないのはなぜか？ 今まで誰もが気づきながら口にしなかった出版界最大の謎に挑む。

「朱鷺の遺言」 小林照幸著 点字7冊 デイジー13時間 53分

戦後の混乱期、トキ保護に立ち上がり、手探りの生態観察、困難な餌の確保、進展しない保護活動などの苦闘を続けた男たちの足跡を追い、人間と自然の相剋・共生を問う。

「歌に私は泣くだらう 妻・河野裕子闘病の十年」 永田和宏著 点字3冊 デイジー5時間 46分

戦後を代表する女流歌人の妻に乳癌の宣告。一家を襲う混乱と危機…。壮絶な闘病の日々と、最期まで詠み続けた歌人・河野裕子の凛とした生き様を夫・永田和宏が綴る。

「鬼と三日月 山中鹿之介、参る！」 乾緑郎著 点字製作中 デイジー10時間 28分

尼子家再興を目指す山中鹿之介の前に、幼い頃に出会った少女と瓜二つのお国という少女が現れる。一方、敵方・毛利家から遣わされた奇怪な忍法を操る鉢屋衆が出現、鹿之介ら尼子残党に襲いかかり…。

「薔薇とビスケット」 桐衣朝子著 点字製作中 デイジー5時間 32分

老人ホームに勤める介護士、竜崎徹が迷い込んだ先は、昭和13年の銀座。美しい芸者千菊と出逢い、思いもかけぬドラマが始まる…。戦前の銀座と現在を生きる男女の運命が愛おしく重なり合う、奇跡の物語。

「星のかけら」 重松清著 点字・デイジー製作中

どんなことでも耐えられるというお守り「星のかけら」は、誰かが亡くなった交通事故現場に落ちているらしい。いじめにあっているユウキは星のかけらを探しにいった夜、不思議な女の子に出会い…。『小学六年生』連載を文庫化。

3 功労表彰などの受賞者の紹介

●社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会奉仕活動表彰

(第61回全国盲人福祉施設大会／9月10日東京)

〈奉仕活動者〉

点訳：周佐慶子（しゅうさけいこ／新潟市秋葉区）

音声訳：近藤信江（こんどうのぶえ／南蒲原郡田上町）

●社団法人鉄道弘済会関東甲信越地区表彰

(第43回「朗読録音奉仕者感謝行事」／9月12日東京)

〈校正奉仕者・地区表彰〉

中村一江（なかむらかずえ／新潟市秋葉区）



4 連載・新潟県点字図書館のあゆみ

「私と新潟県点字図書館 第11回」(山本 安光)

管理・運営の民間委託

平成9年4月に中蒲原郡亀田町（現：新潟市江南区亀田）に身体障害者のための総合福祉施設「新潟ふれ愛プラザ」が完成しました。点字図書館もこの施設の中に設置されましたので、施設の開設に合わせて、新潟市川岸町（現：新潟市中央区川岸町）にあった点字図書館から、蔵書や資料、業務用・事務用機器、庁用備品等を3月に移動しました。

新潟県では、「新潟ふれ愛プラザ」完成後に施設内に入る障害者更生指導所（現障害者リハビリテーションセンター）は直営としていましたが、障害者交流センター、聴覚障害者情報センター及び点字図書館の3施設の管理・運営を新潟県身体障害者団体連合会に委託することにしていました。これは、新潟県が直営で運営するよりも、障害者のニーズをより的確に把握できる当事者団体の方が、より良いサービスをより効率的・効果的に提供できる、との判断だったのでしょう。

この新潟県の意向を知った、当時の社団法人新潟県盲人福祉協会（現：社会福祉法人新潟県視覚障害者福祉協会）は、県内各地区に地区組織があり県全域を包含する団体であることや、故・姉崎惣十郎氏が大正9年に柏崎市の自宅で開設した「姉崎文庫」を大正14年10月に引継いだ

団体であったこと（この姉崎文庫は、終戦混乱期などの影響による運営難で昭和33年3月にその蔵書を新潟県へ已む無く寄附しました。）などを鑑みて、自らが点字図書館の管理・運営を受託する適任団体であるとして手をあげたのです。

そして、点字図書館の管理・運営（社会福祉法で定める社会福祉事業）を行うに相応しい団体となるため、組織や運営体制、財政基盤を強化するとともに、社会的にもその責任を明確にする必要があるとのことで、社会福祉法人化して様々な社会福祉事業の展開を目指すことになったと聞いています。

平成9年に「社団法人新潟県盲人福祉協会」は「社会福祉法人新潟県視覚障害者福祉協会」になりました。そして、それまで会員向けの事業を主に展開していた協会は「県内全ての視覚障害者の自立と社会参加に向けた事業を推進する協会」へと生まれ変わり、協会の会員も「協会が行う事業を支援する会員」へとその性格を変えることになったのです。

その後、点字図書館の管理・運営委託は、平成18年度から地方自治法で定める指定管理者制度に移行し、より効率的、効果的な施設運営が求められるようになったと聞いています。そして、本年度は指定管理第2期目の最終年度であり、また、第3期（平成26年度～平成30年度）の指定管理者の公募・審査・決定が行われる重要な年と聞いています。

5 8月・9月登録の新刊製作ボランティアの紹介 (五十音順敬称略)

【点訳】(21名)

明村弘子/飯塚知子/池田慎子/石田絢子/大竹とも子/春日カズエ/
金子孝子/鎌田勝七/剣持文子/坂爪文子/紫竹美和子/周佐慶子/
武本寿子/内藤京子/難波美津子/古谷美恵子/松原勝治/宮川絢子/
宮崎玲子/村山治子/山本喜美子

【音声訳】(13名)

荻野京子/河村君子/窪田佐代子/齋藤加代子/齋藤源一郎/斉藤正子/
高野節子/田中千鶴子/富所純子/速水美智子/福島眞知子/星野あつ子/
増田喜代子

【デイジー編集】(5名)

狩谷ケン子/柴田弘子/林章子/横山トシ子/吉岡廣子

6 点字図書館から

●アンケートへのご協力をお願いいたします

日ごろ当館を利用されている視覚障害者の皆様を対象に利用者アンケートを実施します。当館業務に関する満足度調査とご意見やご要望の集約を図ることを目的としています。

今年度は、現指定管理期間（平成21年～25年度）の最終年にあたります。これまでの業務をあらためて見直すことで、より良い方向に職員の力を傾けたいと考えております。皆様からの率直なご意見をご記入ください。

特に、本アンケートで回答をお願いする設問については、視覚障害があることによって情報収集が困難である皆様のために、どのような点字図書館であるべきかを考える貴重な材料とさせていただくものです。

アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

今年度のアンケートは当館の利用登録者の25%の方に図書館だよりと同封（又は同日に別送）の形で送付しております。

また、アンケートをお受け取りにならなかった方で回答にご協力いただける方は点字図書館までご連絡ください。アンケートの設問と回答用封筒を送付させていただきます。回答は無記名で、送料は図書館が負担します。

問い合わせ 新潟県点字図書館利用者アンケート係

●ふれて楽しむ美術展を開催します

今年で11回目となる「ふれて楽しむ美術展」を、新潟ふれ愛プラザで開催いたします。美術・工芸作品に手でふれて鑑賞することができます。またとない機会ですのでぜひご来場ください。

期日：11月16日(土)～23日(土)午前10時～午後5時

（23日は正午まで・会期中は休館なし）

会場：新潟ふれ愛プラザ体育館

（新潟市江南区亀田向陽1-9-1）

※作家の説明による作品鑑賞会 23日(土)午前10時～11時30分

出品作家が多数来場予定です。作家に作品のことをお聞きできるまたとない機会です。プロの写真家による作品撮影も予定されています。



出品予定作家（五十音順・敬称略）

池原浩子／猪爪彦一／小川宏／荻野弘一
 小飯塚真理子／佐藤公平／佐藤美紀／霜鳥健二
 関根哲男／田村明浩／東條麗子／半間道子
 藤井芳則／細野茂樹／堀川紀夫／前山忠／三上祥司
 村木薫／山田令三ほか

問い合わせ 新潟県点字図書館「ふれ美」係

●図書選定委員会が開催されました

7月25日、今年度第1回の図書選定委員会が開催されました。新潟ゆかりの書籍や話題の図書、新刊を中心に16タイトルが選定され、点字図書及び録音図書の製作を開始したところです。選定された図書と、推薦された図書をご紹介します。いずれも貸出予約ができますので、ご希望の図書をお知らせください。

選定図書 16タイトル

| No. | 書名 | 著者名 | 出版社 | 出版年月 |
|-----|--|--------------|---------|---------|
| 1 | 発酵美人 酒かすレシピ | 中島有香 | 二ール | 2012/12 |
| 2 | 新潟港のあゆみ 新潟の近代化と港 | 新潟市【編】 | 新潟日報事業社 | 2011/07 |
| 3 | 妙高は噴火するか 妙高火山の生いたちを探る | 早津賢二 | 新潟日報事業社 | 1990/07 |
| 4 | にいがた流域を行く 連携を求めて、山と里と海の民 | 伊藤忠雄 ほか | 新潟日報事業社 | 2012/10 |
| 5 | 学歴入門 14歳の世渡り術 | 橘木俊詔 | 河出書房新社 | 2013/01 |
| 6 | 妊娠小説 | 斎藤美奈子 | 筑摩書房 | 1997/06 |
| 7 | クッキングペーパー使いこな しレシピ80 これひとつで料理上手！ | ライオン 株式会社 | 双葉社 | 2013/02 |
| 8 | 楽園ダイニング夏篠崎 奇跡、拾いました。 | 樹生かなめ | 角川書店 | 2013/05 |

| | | | | |
|----|-------------------------------------|--------------|----------------|---------|
| 9 | 僕は、七輪でみんなをハッピーにしたい | 黒岩揺光 | ユーキャン | 2013/04 |
| 10 | 原発に依存しない地域づくりへの展望 柏崎市の地域経済と自治体財政 | 岡田知弘 ほか | 自治体研究社 | 2013/04 |
| 11 | 新潟もの知り地理ブック | 鈴木郁夫 【監修】 | 新潟日報事業社 | 2007/11 |
| 12 | 新潟もの知り地理ブック2 | 鈴木郁夫 | 新潟日報事業社 | 2013/02 |
| 13 | はじめての北越雪譜 | 鈴木牧之記念館【編】 | 南魚沼市文化スポーツ振興公社 | 2013/03 |
| 14 | 香彩七色 香りの秘密に耳を澄まして | 浅葉なつ | アスキーマディアワークス | 2013/06 |
| 15 | 手の中の天秤 | 桂望実 | PHP 研究所 | 2013/07 |
| 16 | 毎日が、アルツハイマー | 関口祐加 | パド・ウィメンズ・オフィス | 2012/07 |

●9月15日のバス旅行報告

9月15日、恒例の交流バス旅行を実施しました。視覚障害者20名、付添・ボランティア14名、職員6名、合計40名での日帰りバス旅行となりました。新津美術館と新潟県立植物園ではそれぞれ職員の方からの特別説明をいただき、日本画鑑賞と温室（熱帯植物ドーム）観覧を楽しみました。出品作家・仲山計介氏からの制作秘話を伺ったり、枝にぶら下がるバナナの房をかわるがわる触ってみたり、ファーストフラッシュとセカンドフラッシュの紅茶の飲み比べ、弓矢体験や火起こし体験、オバケカボチャコンテストなどなど、お一人お一人が思い出を胸に帰宅していただけたのではと思っております。職員にとっても楽しい秋の一日となりました。

ご参加の皆様ありがとうございました。不手際などもあったことをご詫び申し上げます。ぜひ、感想をお寄せください。



●寄贈図書を紹介

次の図書の寄贈を受けました。貸出しを希望される方は、当館までお申込み下さい。

(1) 私たちの税金（平成 25 年度版）

国税庁から寄贈を受けたもので、税金の使途、種類、申告と納税の仕組み、所得税（利子所得・配当所得・事業所得・不動産所得・給与所得・譲渡所得・一次所得等）の内容と計算、税額控除、申告と納付等が分かりやすく記載されています（点字版及びデジター版です）。

(2) 語り継ぐ未来への遊歩道 ―災害からのメッセージ―

東日本大震災を中心とする視覚障害者の被災体験談や大災害の様々な情報を掲載し、障害者の防災、減災の地域社会システム構築の有り方について、共に考え、共に活動していくことを目的に、社会福祉法人日本盲人会連合が発行責任者となり、東北盲人会連合東日本大震災視覚障害者復興支援プロジェクト実行委員会が編集しているもので、今回はその創刊号です（点字版及びデジター版です）。

(3) 2013 年 春「ライオン製品情報」

今年春に発売されたハミガキ、ハブラシ、ニキビ治療薬、解熱鎮痛剤、シャンプー、制汗デオドラント剤、衣料用洗剤、衣料用柔軟剤、衣料用アフターケア剤、キッチン関連品、住居用洗剤、殺虫剤等の新製品と改良品が 18 品、エアゾール製品の使用上の注意が掲載されています（SP コード付き大活字版です）。

●第 10 回新潟県障害者技能競技大会(アビリンピックにいがた 2013) 視覚障害部門上位入賞者のご紹介

去る 9 月 7 日に開催された「アビリンピックにいがた」で次の方々が上位入賞されました。

《パソコン操作競技》

☆金賞（新潟県知事賞）

清水 晃 さん・上越市役所

☆銀賞（大会実行委員長賞）

古川 和未 さん・新潟県立新潟盲学校

☆銅賞（競技委員長賞）

五十嵐 陽一 さん・医療法人新潟臨港保健会新潟臨港病院

●平成26年2月発行のメールにいがた（106号）から、別冊「新刊案内」の掲載順等を一部変更します

偶数月に発行している当館情報誌「メールにいがた」の別冊「新刊案内」は、点字版、墨字版、録音版（CD・カセット）及びEメール版を発行していますが、より見やすく・より探しやすくするため、来年2月発行号（106号）から掲載順等を、次のように変更させていただきます。

- (1) 墨字版及び録音版の新刊案内順を、最初に録音図書（デイジー、一般CD等）、次に点字図書の順とします（現在は、最初が点字図書、次が録音図書の順です）。

なお、点字版の新刊案内順は、従来通り変更はありません。

- (2) 検索番号を点字、デイジー、一般CD等の資料種別毎に1番から付けます。また、番号の前に資料種別の名称（点字、デイジー、一般CD等）を入れます（現在は、番号の前に資料種別名称は入っておらず、全て通し番号になっています）。

●当館におけるカセット版での情報提供の方針について

カセットテープを媒体とした録音情報の提供に関して、消耗品及び機器の今後の供給に不安があり、いずれはカセットテープでの情報提供が困難になることが予想されます。このような状況を踏まえ、当館では今後のカセットテープの情報提供方針を以下のように定めています。

その内容を改めてご案内しますとともに、利用者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

◇カセット録音図書 新規製作は中止。貸出しは継続します。

◇カセット録音雑誌 新規の購読受付は中止。現在利用されている方へは、発行されている間は貸出しを継続します。

◇図書館だよりカセット版及び増加目録カセット版

新規の配布受付は中止。現在利用されている方へは、当面の間配布を継続します。なお、デイジー版等他の形態への早期の変更をお願いします。

当館では、デイジー（CD）図書及び雑誌の利用に不安がある方に、機器の操作サポートや機器の貸出を随時行っています。機器を使い始めることが心配な方、どんな機器を買えばいいのかわからない方は、是非ご相談ください。

●地デジラジオ（3機種）の操作・試聴体験ができます

当館に試聴用の地デジラジオが3台あります。ご来館の際、実際にラジオをさわっていただきながら、操作などをご案内することができます。地デジラジオ操作の体験をご希望の方は、事前にご連絡の上、ご来館ください。体験できるのは以下の3機種です。

(1) 操作に音声ガイドがついた機種

製品名1「テレビが聞けるラジオ」

(幅170mm、高135mm、厚45mm)

メーカー名・アステム、定価29,000円

製品名2「ワンセグ・オーディオ・レシーバー」

(幅140mm、高72mm、厚30mm)

メーカー名・加美電子工業、定価27,300円

(2) 操作に音声ガイドのない、「手のひらサイズ」の小型機種

製品名3「地デジが聴ける！ポケットワンセグラジオ」

(幅68mm、高97mm、厚25mm)

メーカー名・YAZAWA 定価7,980円

《当館での操作結果》

内蔵アンテナで地デジを受信できるのは、館内の限られたエリア（入り口周辺のみ）だけでした。内蔵アンテナでの受信が難しい時は、機器に付属するアンテナケーブルをテレビアンテナコンセントに差し込み、ラジオと接続すると地デジを受信できます（製品3は内蔵アンテナのみ）。しかし、この場合は、アンテナケーブルの長さの関係で、地デジラジオを使える範囲は、テレビアンテナコンセント周辺に限定されます。

7 Q&A

利用者の皆様から寄せられたご質問やご意見に、お答えします

Q1：新潟県点字図書館の録音図書には、何故音声訳者の氏名を入れていないのですか？

A1：当館の録音図書については、どのボランティアが読んでも同じ水準で完成させ、提供することを目標として、様々な研修を通じボランティアの知識や技術の向上を図るとともに、完成前には最低でも二段階の校正を行うなど、その品質維持に努めています。

そして完成した録音図書に関し、音声訳を含めその良し悪しは、全て点字図書館に責任があるという判断で、当館では録音図書に音声訳者の氏名を読み込んでいません。全国的にも同じような理由で音声訳者や朗読者の氏名を録音しない図書館が増えてきています。

一冊の録音図書は、音声訳者のほかにも校正者、調査協力者、図書館でのコピーや装丁の作業ボランティアなど、多くの方々の手により製作されています。皆様からいただいた音訳者の評価も含めた様々なご意見は、録音図書の製作に携わった関係者に偏りなく伝達し、さらに質の高い図書づくりに反映していくこととしております。

従いまして、録音図書についてのご意見は、図書製作の最終責任者である当館にお寄せくださるようお願いいたします。

Q2：点字図書館の情報誌「メールにいがた」に行事紹介などの掲載を依頼する場合は、どのようにすればよいのですか？

A2：当館の図書館だより「メールにいがた」は、偶数月の10日ごろを目安に、隔月で発行しています。図書館だよりは、活字版の原稿が確定してから、点字版や録音版の製作、必要部数の印刷・コピー、郵送ケース・封筒への封入などに、一定の期間を要します。当館都合で申し訳ありませんが、「メールにいがた」に掲載希望の情報やご案内がある場合は、図書館だより発行前月の「15日」までに、当館宛に、お電話・FAX・メールなどで、ご連絡ください（例えば、「メールにいがた」の12月号に掲載希望の情報がある場合、11月15日までに、お知らせいただければ幸いです）。

8 開館及び電話受付時間と10～12月の休館日

●開館及び電話の受付時間

午前9時～午後5時

●10～12月の休館日

☆10月の定例休館日

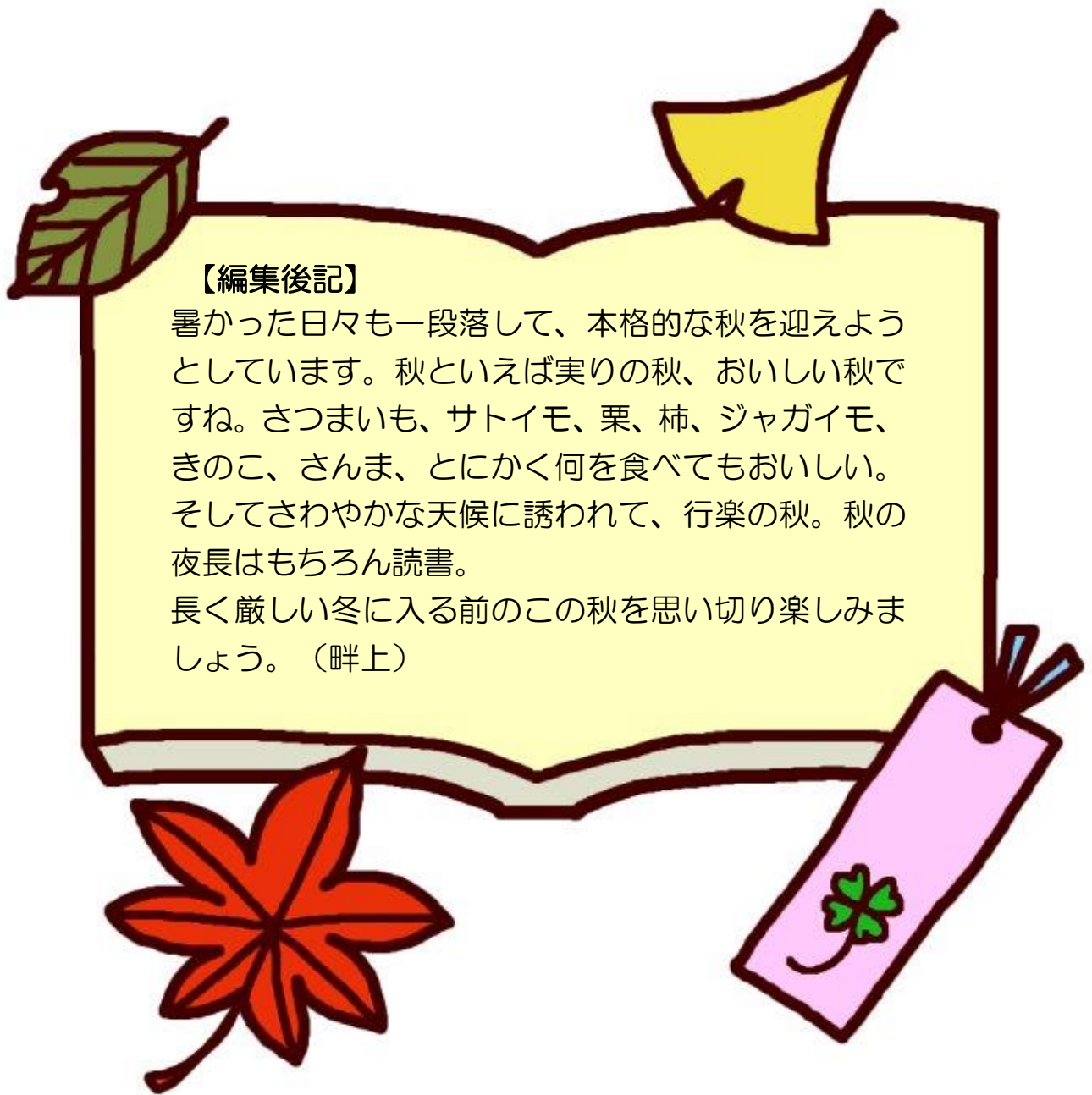
7日(月)・14日(月)・15日(火)・21日(月)・28日(月)

☆11月の定例休館日

4日(月)・5日(火)・11日(月)・18日(月)・25日(月)・
26日(火)

☆12月の定例休館日

2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・24日(火)・
29日(日)～31日(火)



【編集後記】

暑かった日々も一段落して、本格的な秋を迎えようとしていきます。秋といえば実りの秋、おいしい秋ですね。さつまいも、サトイモ、栗、柿、ジャガイモ、きのこ、さんま、とにかく何を食べてもおいしい。そしてさわやかな天候に誘われて、行楽の秋。秋の夜長はもちろん読書。長く厳しい冬に入る前のこの秋を思い切り楽しみましょう。（畔上）

メールにいがた（新潟県点字図書館だより）
（第104号 2013年10月）
発行 新潟県点字図書館

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1
新潟ふれ愛プラザ内
TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115
E-mail tosyo@ngt-shikaku.jp
URL <http://ngt-shikaku.jp/>

日常生活支援機器情報コーナー (no.8)

「新しい iPhone」

最近の IT 関連のニュースでは、新しい iPhone の発売、docomo が iPhone を取り扱うという話題が中心です。視覚障害者の中でも「docomo で iPhone が使えるなら」と期待している人も多いと思われます。8 月に docomo は「らくらくスマートフォン 2」を発売しました。また、この記事が皆さんの所に届くころには「らくらくスマートフォン プレミアム」も発売になっているでしょう。

あまり私の周りで話題にあがっていない「らくらくスマートフォン 2」とはどのようなものだろうかと興味を持ち、いろいろ調べてみました。紙面の都合上詳しいことがかけないので結論から書きましょう。普通の視覚障害者にとっては iPhone 購入より、「らくらくスマートフォン 2」またはその上位機種「らくらくスマートフォン プレミアム」がおすすめです。

理由はメニューの読み上げ、漢字の文字入力、メール、インターネットなど基本的な部分は問題なく使うことが可能だからです。個人的見解ですが、iPhone より連続読みをさせた文章も聞きやすく完成度の高いスマートフォンだと感じました。通常スマートフォンのメニューは碁盤の目の様に配置されています。しかし、「らくらくスマートフォン 2」では、設定を変えることにより、メニューを縦一列に表示させることが可能です。これは従来のらくらくホンと同じ表示のため、違和感なく使える方が多いかもしれません。

携帯電話は使いにくいからと言って簡単に機種変更できません。周りに振り回されず、自分の価値観で決めることをお勧めします。

ここからはちょっと私の宣伝です。9 月 10 日から「荒川明宏の IT おもちゃばこ」という音声 CD の雑誌を月 2 回発行しています。最新の IT 関連の話題や、スマートフォンの使い方など、知っていると便利な情報、楽しい情報をタイムリーに発行しています。価格は 1 ヶ月 1,260 円で、このほかお得な購読コースを用意しています。詳細は電話、メールでお問い合わせください。

よろしくお祈いします。

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレス 401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp